

研究課題名	小児白内障手術における眼内レンズ度数選定に関する研究
研究期間	2026年 3月 24日 ~ 2028年 7月 31日
研究の対象	2010年 4月~2025年 3月の間に広島大学病院眼科で先天白内障の治療を受けられた方
研究の目的・方法	<p>目的：白内障手術で挿入する眼内レンズは、術前検査の結果をもとに患者さんに適した眼内レンズの度数を選定します。小児の場合は検査が難しく、手術後想定していた見え方（屈折値）と実際の屈折値に差が生じることがあります。そこで過去の診療データを集計、解析することで、術後の屈折値の誤差に影響する因子を検討し、より高精度な眼内レンズの度数選定に繋げることを本研究の目的としています。</p> <p>方法：本研究は、全て診療録（カルテ）情報を転記して行います。専ら集計、簡単な統計処理を行い、発症の原因や治療や予後について検討します。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>情報：年齢、性別、他覚的屈折値、角膜径、眼軸長、眼内レンズ度数、眼合併症、眼手術歴</p> <p>情報の管理責任者： 広島大学大学院医系科学研究科視覚病態学 教授 坂口裕和</p>
利用または提供を開始する予定日	2026年 3月 24日（実施許可日以降）
個人情報の保護	診療録から得られたデータから、氏名、生年月日などの個人を識別可能な情報を削除し、個人情報とは無関係の番号を付けて取り扱います。調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	<p>本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科視覚病態学 教授 坂口裕和</p>
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。

ん。

また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院 眼科

担当者：視能訓練士 金尾 凌輝

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5480（眼科外来）